

フリーマーケットにおける新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

以下の内容をご確認いただきご了承の上ご来場・ご参加をお願いします

参加申込者は一緒に出店をされる同伴者にこのガイドラインをお伝えの上ご参加ください。

2022年12月改

リサイクル運動市民の会・埼玉本部

新型コロナウイルス感染拡大防止のためフリーマーケットをご利用の皆様にご協力をお願いいたします。(出店者様・ご来場者様)

1. ご来場のお客様に、会場内で感染者が出た場合にお知らせする「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」のご利用をお願いしております。ご利用方法等は会場でご案内いたします。
また、「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」のご利用ができないお客様に、埼玉スタジアム会場では、お名前や連絡先をご記入いただく場合があります。(保健所等の機関に提出する場合がありますがそれ以外の目的には使用しません)
2. 来場数や密接の状況によっては入場の制限、お買い物や販売を制限させていただく場合があります。
3. その他以下の点にご配慮ください。
 - 1) ご来場当日体調がすぐれない場合や2週間以内に下記に該当する場合ご来場はお控えください。(事前に参加費をお支払いの出店者には順延等の対応をいたします)。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)
 - 息苦しさ
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 2) マスクの着用、こまめな手洗いや消毒をお願いします。
 - 3) 最低人数での参加や来場をお願いします。食べ歩きや複数での食事はご遠慮ください。
 - 4) お客様が密にならないよう譲り合ってお買い物をしてください。出店者は密にならないような工夫をお願いします。(例、タイムセールをしない。人気商品は小出しにする等。)
 - 5) 呼び込みなどで大声を出さないようお願いします。
 - 6) お客様は商品を見る場合、商品への接触は最低限でお願いします。
 - 7) 感染拡大防止のため、当日は直行直帰に努めてください。

他、夏の期間におきましては熱中症にご注意ください。

定期的に密にならない場所でマスクを外し、水分補給や休憩をお取りください。

今後の状況の変化に伴い、急遽開催の中止やガイドラインの変更、開催内容の一部変更となる場合があります。お出かけ前に開催確認をお願いいたします。また当日の会場にて急遽変更となる場合がありますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

開催確認 リサイクル運動市民の会・埼玉本部

ホームページ <https://furima-s.com> 又は Twitter @saitama_fulima

※天候不良等による中止等の案内は当日の朝7時以降に情報をご確認ください。

それ以外の情報は変更等が出た時点で更新されます。

感染防止策チェックリスト

様式3

【令和3年11月版 埼玉県】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、催物の情報をご登録ください。		
開催日時	令和 5年 月 日 (各開催日) 10時 00分 ~ 15時 00分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。		
イベント名	リサイクル・フリーマーケット イン 所沢		
開催会場	所沢航空記念公園 (園路の一部)		
会場所在地			
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	(大声なし) ※1 収容定員の100%以内	<input checked="" type="checkbox"/> (大声なし) ※1 密にならない程度の間隔
	<input type="checkbox"/>	(大声あり) ※1 収容定員の50%以内	<input type="checkbox"/> (大声あり) ※1 十分な人と人との間隔 (なるべく2m 最低1m)
参加人数	700~800程度 (出店者30件程度と来場者の合計人数、屋外のオープンスペースにつき大まかな予測値です)		
出演者 チーム等	多数のため取まらない場合 → 別途、一覧をご提出ください。		
主催者	リサイクル運動市民の会 埼玉本部		
主催者 所在地	埼玉県さいたま市浦和区岸町2-2-18		
主催者 連絡先	(電話番号)		(メールアドレス)
	048-829-7110		recycle-s@hop100.com
開催案内等 のURL	https://furima-s.com		
その他の 特記事項 ※2	大声無しの理由： 対面での個人間のやり取りなので大声の必要性がない。 大声を伴う呼び込みは自粛案内をしているので、あった場合は個別に注意を行う。		

※1 大声の定義:「客が、通常よりもはるかに大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策を施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしとした場合、大声無しとした理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載してください。

感染防止策チェックリスト

【令和3年11月版 埼玉県】

基本的な 感染防止	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染予防策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5000人かつ収容率50%超、屋外等定員のない会場においては5000人超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p>
----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	チェック欄	【○、×、—（該当なし）】
① 飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底	○	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>(※) 大声の定義を「客が、通常よりもはるかに大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p> <p>【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>
② 手洗、手指・施設毒の徹底	○	<p>こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)</p>
	—	<p>主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。</p>
③ 換気の徹底	×	<p>法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上等)の徹底。</p>
④ 来場者間の密集回避	—	<p>入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。</p>
	—	<p>休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築。</p>
	○	<p>大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性があるイベントは、前後左右の座席と身体的距離の確保</p>

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止	イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染予防策）を満たすことが必要です。 ※5000人かつ収容率50%超、屋外等定員のない会場においては5000人超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。
----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	チェック欄	【○、×、－（該当なし）】
⑤ 飲食の制限	—	飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
	○	飲食中以外のマスク着用の推奨。
	—	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用 エリア 以外（例：観客席等）は自粛。
	—	自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の感染対策	—	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	—	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	—	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の把握・管理	○	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
	○	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症口状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
	○	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。